

茂原市自治基本条例を考える市民の会 第8回会議 概要

開催日時	平成24年5月31日(木) 18時～
開催場所	茂原市役所502会議室ほか
出席者	実行委員会委員35名(うち8名所用のため欠席) 事務局(十枝企画政策課長、花沢企画政策課主幹、木島企画政策課係長、風戸企画政策課主査、宮脇企画政策課主事)、説明員(福祉部子育て支援課 風戸係長、渡辺係長)
会議次第	1.開会 2.あいさつ 3.議題 (1) まちづくり分科会について (2) その他 4.閉会
会議要旨	2.議題 (1) まちづくり分科会について ・リーダー会議の報告 現状の掘り下げについて、期間をある程度区切るべきとの意見が出されていたことを受け、おおむね6月いっぱいを目途に中間のまとめを行うこととなった。7月以降の日程についてはまだ決まっていなかったため、事務局提案の月2回開催(お盆時期と9月議会の日程を避けてのスケジュール)でおおむね了承された。 ・分科会ごとに分かれてグループワーク 【分科会ごとのグループワーク振り返り】 ○第一分科会(教育・子育て) 子育て支援課から職員2名に来ていただいた。6月いっばいにまとめをするというのは厳しい。他市の例ではパブリック・インボルブメントが数百回にも及んだということを知っている。我々はまず現状の勉強からスタートしており、相当な気合を入れないとできない。 今回は主に「自助・公助・共助」の観点から丸嶋サブリーダーが作成したアンケートについて話し合った。次回、6月5日までに回答を取りまとめたい。 「子どもは地域の財産」という心が重要。まずは家庭での自助であるべきだが、子育て中の親の自覚、気づきが足りないのでは。公助に頼りすぎている部分もある。子育てについての記事が掲載された新聞やメンバーの庭田さんの考えをまとめたペーパーを元に議論した。学校を中心とした地域社会のあり方や化学リテラシーの観点からの発明クラブなど。

○第二分科会（福祉）

ケアマネでもあるメンバーの井上さんから介護保険の基礎についての話を聞いた。また、松永さんから介護保険の評価や助け合い事業の紹介を受けた。介護保険では到底全てをカバーすることはできない。どうしたらいいか考えなくてはならない。

グループが総体としてどこへ向かっていくかの同意はできていないが、共通理解を目指したい。6月末までにどうまとめるか、次回はこれまでの理解を確かめ、メンバーも市の種々の計画を読み込んでいるであろうから、思っているところを出し合いたい。

○第三分科会（環境・都市計画）

十枝課長から都市計画についてと千葉県の有数の地下資源である天然ガス、ヨウ素についての説明を受けた。明確な方向性は出なかった。次回は景観についての話し合いを行い、具体的なものとしてのたたき台をつくっていきたい。